

高校生ビジネスプラン・グランプリの概要



本資料の記事、写真、イラスト、画像、データなどの無断転用・転載はお断りします。

Copyright © Japan Finance Corporation. All Rights Reserved.

高校生・高専生の
ビジネスプランを競う全国規模の大会

参加校

455校

応募総数

4,996件

| | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 第4回 | 第5回 | 第6回 | 第7回 | 第9回 | 第10回 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 応募校数 | 151 | 207 | 264 | 324 | 385 | 396 | 409 | 353 | 455 |
| 応募件数 | 1,546 | 1,717 | 2,333 | 2,662 | 3,247 | 4,359 | 3,808 | 3,087 | 4,996 |
| 出張授業 実施校 | 82 | 148 | 183 | 241 | 300 | 331 | 353 | 249 | 425 |

※第8回大会は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。

特徴

日本公庫が高校生のビジネスプラン作成をサポート

高校生ビジネスプラン・グランプリの目的

活力ある日本を創り、地域を活性化するためには、
次世代を担う**若者の力**が必要



実社会で求められる
「自ら考え、行動する力」を養うことが重要



アイデアを考え、**ビジネスプラン**を作り上げる体験！
この経験は社会できっと役立ちます！！



高校生ビジネスプラン・グランプリの魅力

ビジネスプランの作成を通じて、ビジネスの知見を深め、次の力を養います

- ✓ 自ら学び、考え、課題を見つける力
- ✓ 課題を解決するための論理的な思考力
- ✓ 他者と協働しながら課題を解決する力

大学受験(AO入試等)でのメリットも！



募集するビジネスプランの内容

応募資格

全国の高等学校(中等教育学校後期課程を含む)
および高等専門学校(1～3年生のみを対象)の
生徒からなるグループまたは個人

募集内容

若者ならではの自由な発想や創造力を活かしたプラン

ビジネスプラン例

01

人々の生活をより良い
ものに変えるプラン

高齢者に買い物代行を委託し、子育て世代の負担軽減と高齢者の健康維持を狙ったアプリを開発するプラン

02

世の中の仕組みをより
良いものに変えるプラン

魚のプラスチック誤食防止を目的に、魚が嫌う味の天然成分を含む生分解性プラスチックビニール袋を販売するプラン

03

地域の課題を
解決するプラン

鳥獣被害の低減および農家の収入安定化を図るため、伝統野菜である徳山唐辛子の苗や加工食品を販売するプラン

ビジネスプランの項目と審査のポイント

01 商品・サービスの内容

- ・高校生、高専生ならではの豊かな発想や着眼点があるか？
- ・人々の生活や世の中の仕組みの改善、または地域・社会に貢献する事業内容であるか？

02 顧客

- ・ニーズを把握し、具体的な顧客(ターゲット)を想定しているか？
- ・販売方法や広告・宣伝方法が具体的で、商品・サービスの内容とマッチしているか？

03 必要な経営資源

- ・必要な経営資源(ヒト、モノ、技術、ノウハウ)等が考慮されているか？

04 収支計画

- ・ビジネスを継続できるだけの売上・利益が見込まれるか？



ビジネスプランの作成をサポートする出張授業を行っています。

- ・第10回は、425校(受講者数約33,000人)に実施
- ・創業支援、金融の専門家が無料で学校に訪問
- ・オンラインにも対応
- ・初級、中級、実践など、レベルに応じた授業
- ・授業人数、時間もご希望に合わせて対応



基礎編

ビジネスの基礎知識

- ・ビジネスとは？
- ・ビジネスアイデアとは？
- ・ビジネスプランとは？
- ・良いプランと悪いプラン

中級編

基礎編の復習や アイデアの発想方法など

- ・基礎編の復習
- ・ビジネスアイデアの発想
- ・ニーズとターゲット
- ・アイデア発想法の紹介

実践編

実践的なプラン作成や 収支計画の立て方

- ・セールスポイントを考える
- ・競合(ライバル)を考える
- ・ターゲット/マーケティング
- ・具体的な販売方法
- ・市場規模

先生からいただいた感想

実際のビジネスの実例等から自分たちが考えたプランについてフィードバックをしていただけたので、プランがより良いものになりました。その経験により、視点を変えることで、多面的に物事をとらえる力が養われたと思います。

私自身も生徒と一緒に授業に参加しましたが、グループワークでは生徒一人ひとりが楽しみながら真剣に取り組んでいた姿が印象的でした。生徒たちにはビジネスの知識だけでなく、高校生ビジネスプラン・グランプリへの参加を通じて自己肯定感を持てるよう成長してほしいと願っています。



生徒からいただいた感想

出張授業を受けて、改めてビジネスプラン作成への興味がわきました。既存のアイデアを組み合わせることで新しい発想が生まれたり、身近にある意外なものからビジネスプランは生まれたりするということを学びました。

ビジネスというものは大人になった時に考えるものだと思っていましたが、高校生でも取り組めるものだと気付きました。ビジネスプランの作成を通じて、課題を見つける力、解決する力が身に付くと思いました。



教育効果を高めるフィードバックコメント

高校生ビジネスプラン・グランプリ実行委員長
株式会社日本政策金融公庫 常務取締役 渡邊 正博

「第10回 高校生ビジネスプラン・グランプリ」審査結果のお知らせ

日本政策金融公庫「第10回 創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」にご応募いただき誠にありがとうございました。おかげさまで、全国から合計4,996件の応募をいただきました。

ご提出いただいたビジネスプランシートについて、厳正なる審査の結果、次のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

＜審査結果＞

誠に残念ではございますが、最終審査会ファイナリストには、別のビジネスプランを選出させていただき運びとなりました。今回ビジネスプラン作成にチャレンジしたため努力を、今後の高校生活に活かしていただきたいと心より願っております。

～グランプリ実行委員会からのメッセージ～

評価点

「公平な教育の提供」という高尚な社会課題に挑んだことに敬意を表します。勉強の機会が得られない子供の力になるアイデアには心打たれました。

これだけ多くのターゲットをよく思いつきましたね。提供したい商品のイメージが具体的にあったからこそできたのだと思います。ビジネスとして成長の可能性を感じます。

ワンポイントアドバイス

教科書は毎年加筆修正され、すぐに情報が陳腐化するので、ターゲットの中でも、「少し情報が古くてもかまわない」と考える層を「コアターゲット」とする戦略が必要かもしれません。海外の教科書が欲しい人や参考程度に使用したい人などがあてはまりそうなので、彼らに直接届くような販売方法を考えられると、効果的に売上を確保できると思います。これからは社会課題を解決に導く、斬新なアイデアを生み出すことを期待しています。

高校生ビジネスプラン・グランプリ実行委員長
株式会社日本政策金融公庫 常務取締役 渡邊 正博

「第10回 高校生ビジネスプラン・グランプリ」審査結果のお知らせ

日本政策金融公庫「第10回 創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」にご応募いただき誠にありがとうございました。おかげさまで、全国から合計4,996件の応募をいただきました。

ご提出いただいたビジネスプランシートについて、厳正なる審査の結果、次のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

＜審査結果＞

誠に残念ではございますが、最終審査会ファイナリストには、別のビジネスプランを選出させていただき運びとなりました。今回ビジネスプラン作成にチャレンジしたため努力を、今後の高校生活に活かしていただきたいと心より願っております。

～グランプリ実行委員会からのメッセージ～

評価点

通販で買った服が、想像していたものと違った残念感。私も経験したことがあります。パーソナルカラーと骨格診断もうれしいサービスですし、多くのニーズがありそうですね。

サブスクリプション方式により、250円で試着し放題なんて！色々な服を着てみたい利用者にとって、価格の上限がわかっていることは嬉しいですね。

ワンポイントアドバイス

ZOZO NEXT とみなさんのサービスとの「違い」はどのような点でしょうか。せっかく競合調査を丁寧に実施したにも関わらず、違いを十分に表現しきれていないと感じます。文章だけでなく、それぞれの特徴を比較する表などを活用すると、わかりやすさが増し、強みが明確に表現できます。「困っていることを解決する」ためにグループで話し合ったことは、唯一無二の経験です。これからの高校生活でも活かしていってください。

応募スケジュール

8月
～
9月

応募期間

ビジネスプランシートをWEBもしくは郵送で提出

※4月～9月 出張授業実施



11月

書類選考

ベスト100決定！

上位10組はファイナリストとして最終審査会へ！



1月

最終審査会

プレゼンテーションを実施
グランプリ・準グランプリ等を決定



最終審査会の概要

概要

会場

東京大学伊藤謝恩ホール(東京都文京区)

審査員

大学教授、起業家、起業教育関係者など8名

イベント

「起業の意義」や「社会で必要となる力」についての**特別講演**

歴代優勝校

第1回

愛媛県立宇和島水産高等学校

第6回

京都府立木津高等学校

第2回

愛知県立五条高等学校

第7回

大阪府立三国丘高等学校

第3回

青稜高等学校(東京都品川区)

第8回

新型コロナの影響により開催中止

第4回

大阪府立三国丘高等学校

第9回

宮城県農業高等学校

第5回

市川高等学校(千葉県市川市)

第10回

東京都立晴海総合高等学校



最終審査会の審査員を紹介 ※第10回大会最終審査会開催時点



審査員長

武蔵大学 学長 経済学部教授
高橋 徳行氏



経済産業省 経済産業政策局
新規事業創造推進室長
石井 芳明氏



NPO法人 ETIC. 創業者
宮城 治男氏



Selfwing Vietnam Co.,Ltd
CEO 学術博士(起業家教育)
平井 由紀子氏



株式会社ベアーズ 取締役副社長
高橋 ゆき氏



株式会社和える 代表取締役
矢島 里佳氏



デロイト トーマツ ベンチャーサポート
株式会社 代表取締役社長
斎藤 祐馬氏



株式会社日本政策金融公庫
常務取締役
渡邊 正博

前回大会(第10回)最終審査会の開催結果

グランプリ

東京都立晴海総合高等学校

プランタイトル

途上国の貧困を日本の知恵で救え冷蔵庫プロジェクトJAPAN

概要

途上国の貧困層の女性等に冷蔵庫と少額の仕入資金を貸与し、ドリンク販売に特化した小規模ストアの開業・運営をサポートするプラン



前回大会(第10回)最終審査会の開催結果

準グランプリ

青森県立三本木農業恵拓高等学校

プランタイトル

エコフィードを活用した機能性鶏卵「キャロットエッグ」



審査員特別賞

おかやま山陽高等学校

マコモの飼料化による持続可能な地域社会の実現

洗足学園高等学校

傘による発電システムの開発,提供「あんぶらいと」

沖縄県立北部農林高等学校

身体も地域も元気にイエ～イ。～事業を繋ぐ18パンの思い～

優秀賞

横浜市立南高等学校

靴力エサセナイ

富山県立富山工業高等学校

特許を活かせ 筆記用投影装置があなたの書きたいをサポート

札幌日本大学高等学校

デジタル×アナログの「いいところ取り」=デジアナ教科書!

早稲田大学高等学院

ナガデリ ～次世代の配送システム～

福岡女学院高等学校

にゅーほらcafe

高校生ビジネスプラン・グランプリから羽ばたいた先輩①



社名 WELY株式会社

代表 松岡 奈々

業種 カードゲームの販売

創業年月 2017年5月

概要

- ・日本式三色点数法※を元に食育カードゲーム「**MOGUMOGU**」を開発
- ・遊びながら食や栄養バランスの知識を身につけることを目的としている
- ・2018年4月 生活拠点をベトナムに移す
- ・2018年11月 念願の「MOGUMOGU」ベトナム語版をリリース

※三色点数法では、食材の栄養の働きごとに3つの食品グループ(赤・緑・黄)に分け、食べる量を1点＝80kcalのエネルギー点数で表す。

高校生ビジネスプラン・グランプリから羽ばたいた先輩①

起業までの背景

- ・第1回大会で「**準グランプリ**」を受賞
- ・最終審査会での株式会社ユーグレナの創業社長の言葉で起業を決意
- ・孫正義育英財団(東京都港区)に応募し**準財団生**となる



起業後の歩み

- ・20歳の誕生日に**合同会社WELNESONE JAPAN**を立ち上げる
- ・事業テーマとする農業が主産業の**ベトナム**で起業
- ・ベトナムの保育施設向けICTサービス「MoGuCare」を開発

高校生ビジネスプラン・グランプリから羽ばたいた先輩②



社名 株式会社タイミー

代表 小川 嶺

業種 スキマバイトアプリ「タイミー」の運営・開発

創業年月 2017年8月

概要

- ・第3回大会でファイナリストに選ばれなかった悔しさをバネに、誰かを喜ばせるサービスで社会貢献したいと創業を決意
- ・企業の人材確保難と短期アルバイトを希望する学生等のニーズに着目し「Timee(タイミー)」を開発
- ・高校生ビジネスプラン・グランプリ受賞者に日本公庫が創業支援を実施した

初の事例

高校生ビジネスプラン・グランプリから羽ばたいた先輩②

起業までの背景

- ・第3回大会でベスト20に選出されるもファイナリストに残れず
- ・実現性や事業性のあるビジネスモデルの考案に没頭
- ・「何かをやり遂げたい」「誰かを喜ばせるサービスを作って社会に貢献したい」という気持ちが高まり創業を決意



起業後の歩み

- ・“一人一人の時間をより豊かにする”というビジョンのもと人材のマッチングサービスを提供するアプリを開発
- ・2022年11月に複数の金融機関から約180億円の資金調達に成功
- ・第10回最終審査会において特別講演者として登壇

高校生ビジネスプラン・グランプリから羽ばたいた先輩③



社名 北映Northern Films

代表 磯川 実

業種 映像制作

創業年月 2018年1月

概要

- ・第2回大会出場
- ・出張授業が刺激となり創業を決意し、**高校在学中に起業**
- ・中小企業向けプロモーション映像制作の他、HPの制作、デザイン等を行う
- ・将来的には北見の若手クリエイターの育成を検討

高校生ビジネスプラン・グランプリから羽ばたいた先輩③

起業までの背景

- ・高校在学中、日本で普及前のスマホ自撮り棒を紹介したことがきっかけでビジネスに興味を持ち起業
- ・卒業後は海外で経験を積んだ



起業後の歩み

- ・平成30年1月に**映像制作を開始**
- ・事業内容としては、中小企業向けのプロモーション映像制作の他、HPの制作、SNS管理、店舗デザイン等を行う
- ・次世代クリエイターを支援するプラットフォームの立ち上げや、北見の若手クリエイターの育成を将来的に取り組もうとしている

高校生ビジネスプラン・グランプリから羽ばたいた先輩④



社名 株式会社Recno

代表 望月 まい

業種 ファッションブランドの運営

創業年月 2018年2月

概要

- ・第5回大会のファイナリスト
- ・パーツを自由に付け替えることができる**カスタマイズ・バッグを販売**
- ・障がい者、健常者の壁を越えて分け隔てのないユニバーサルデザインのファッションを発信

※社名の「Recno」は、“Recreate a normal one”を略した造語で、ノーマルなものを活気づけて新しい価値を生み出すという意味が込められている。

高校生ビジネスプラン・グランプリから羽ばたいた先輩④

起業までの背景

- ・第5回大会のファイナリスト。審査員特別賞を受賞
- ・創業・ベンチャー支援センターに通い、法人設立のノウハウを学ぶ
- ・お年玉貯金50万円を資金として法人を設立



起業後の歩み

- ・ファスナー付きのパーツを付け替えることで自由にカスタマイズできるファッションバッグを商品化
- ・自社HPで販売を開始

高校生ビジネスプラン・グランプリから羽ばたいた先輩⑤



社名 株式会社MIA企画

代表 土井 美亜

業種 アクセサリーの販売

創業年月 2019年2月

概要

- ・第6回大会に応募。受賞はできなかったが応募したビジネスプランを事業化するため、**高校2年時の2019年2月法人を設立**
- ・地域の伝統野菜をもっと多くの人に広めたいという思いから、**内藤唐辛子を使ったアクセサリーの販売事業を開始**
- ・唐辛子の生産から商品の製作まですべてを担当
- ・「内藤とうがらしプロジェクト」の販売会イベント等で販売

高校生ビジネスプラン・グランプリから羽ばたいた先輩⑤

起業までの背景

- ・生徒による研究チームが「内藤とうがらしプロジェクト」※と連携し、校内で内藤唐辛子の栽培に成功
- ・多くの人に広めたいと実を使ったアクセサリーを販売するプランを考案



起業後の歩み

- ・受賞は逃したもののプランを事業化するため、**高校2年時に法人を設立**
- ・校内で収穫した唐辛子を使ったアクセサリーを販売
- ・大学に進学しながらも、学業と並行して事業を継続

※内藤とうがらしプロジェクトは2010年、成田 重行氏が発起人となり、内藤とうがらしを現代に復活させる活動を開始。発祥の地・新宿御苑(新宿区内藤町)での栽培に成功。内藤唐辛子は、江戸時代の宿場町、内藤新宿で育てられた野菜のひとつ。鷹の爪よりも辛みが優しいため、食べやすく、上品な旨みと爽やかな風味を感じることができることが特徴。

高校生ビジネスプラン・グランプリから羽ばたいた先輩⑥



社名 株式会社PalledAd

代表 安彦 賢

業種 屋外広告の可視化

創業年月 2018年5月

概要

- ・第3回大会に応募し、ベスト100を受賞
- ・応募したビジネスプランのアイデアを発展させ、大学在学時の2018年5月に法人を設立
- ・簡単かつ効果的に屋外広告が配信可能なマーケットプレイス「AdVice」を提供している

高校生ビジネスプラン・グランプリから羽ばたいた先輩⑥

起業までの背景

- ・第3回大会でベスト100を受賞
- ・応募したビジネスプランのアイデアを発展させ、**大学在学中に起業**
- ・婚活情報メディアを運営する企業の設立に参画し、広告管理に携わる



起業後の歩み

- ・2019年に屋外広告の可視化事業を開始
- ・屋外広告をオンラインで注文できるサービス「AdVice」を展開
- ・現在は広告の効果を可視化できるアルゴリズムを開発し、いまだに活用されていないスペースの広告媒体化を目指している

応募プランの商品化事例



学校名

愛媛県立長浜高等学校

プランタイトル

クラゲ予防クリームの開発

概要

- ・長浜高等学校には全国的にも珍しい「水族館部」がある
- ・クマノミを研究しクラゲの毒針発射を抑制する成分の特定に成功
- ・マリンスポーツをする人のクラゲ被害は深刻だが、国産の予防製品がないことから「**クラゲ予防クリーム**」の開発を企画

応募プランの商品化事例

商品化までの背景

- ・水族館部顧問の重松洋教諭が、生徒を参加させることを決意
- ・クラゲ予防クリームの開発をするビジネスプランを考案
- ・第5回大会で準グランプリを受賞
- ・研究に興味を持った化粧品メーカーと共同開発を重ねる
- ・約2年の月日を経て2019年4月、「ジェリーズガード」の発売

(参考)長浜高等学校水族館部の書籍化

- ・2019年3月 **同校の活動をモチーフにした小説が発売**
- ・作者は児童文学「若おかみは小学生！」シリーズ等で知られる令丈ヒロ子氏。

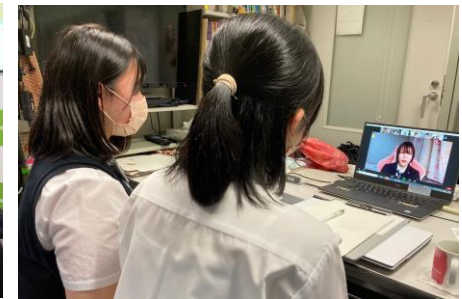


「長浜高校 水族館部！」
(令丈ヒロ子/文 紀伊カンナ/絵 講談社刊)

関連イベントの開催・岸田総理大臣からのビデオメッセージ

地域ごとのプラン発表会・交流会

入賞プランや、各地域が独自に選定したプランについて発表会を開催し、ファイナリストを逃した高校生等にも発表の機会を提供



ビジグラ交流会

過去のグランプリ参加者の交流を目的に平成29年度から開始し、令和4年度はベンチャー投資家の孫泰蔵氏による講演・交流会を実施



岸田総理大臣からのビデオメッセージ

第10回最終審査会では、ビジネスプランの発表に臨む高校生に対して、第9回に引き続き岸田総理大臣からのビデオメッセージを配信



岸田総理大臣からの
ビデオメッセージはこちら



情報提供・お問い合わせ

情報提供

Instagram



Facebook



HP



日本公庫 グランプリ



「高校生ビジネスプラン・グランプリ」ホームページ

<https://www.jfc.go.jp/n/grandprix/>

お問い合わせ

ご不明点やご質問はお気軽に日本政策金融公庫「高校生ビジネスプラン・グランプリ」運営事務局までご連絡ください。

※平日9時～17時 土日祝・年末除く



grandprix@jfc.go.jp



03-3270-1385